

様式第 8 号（第 5 条関係）

令和 7 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所 在 地	笠岡市大井南22-1
協 議 会 名	大井南まちづくり協議会
協 議 会 長 名	会長 大嶋 元義

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）実績報告書

令和 6 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 102 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第 5 条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 交付金決算額 1,445,000 円

【添付書類】

- （1）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第 10 号）
- （2）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第 11 号）
- （3）支払書類（レシート等）の原本
- （4）事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- （5）その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 大井南まちづくり協議会

実施期間		令和 6 年4月1日 から 令和 7 年3月31日 まで																								
開催結果	会議の種類	開催結果																								
	総会 ※または総会に準ずるもの	開催時期： 4 月、 開催形式： 対面																								
	その他会議	開催回数： 53 回	会議の種類： <table> <tr> <td>町内会理事会</td><td>12回</td><td>秋祭り冬のイベント</td><td>4回</td></tr> <tr> <td>町内会役員会</td><td>12回</td><td>子供行事</td><td>4回</td></tr> <tr> <td>MGK会議</td><td>10回</td><td>6年生を送る会</td><td>2回</td></tr> <tr> <td>花壇プロジェクト会議</td><td>2回</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>高齢者協賛活動会議</td><td>4回</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>飛び出し人形設置</td><td>3回</td><td></td><td></td></tr> </table>	町内会理事会	12回	秋祭り冬のイベント	4回	町内会役員会	12回	子供行事	4回	MGK会議	10回	6年生を送る会	2回	花壇プロジェクト会議	2回			高齢者協賛活動会議	4回			飛び出し人形設置	3回	
町内会理事会	12回	秋祭り冬のイベント	4回																							
町内会役員会	12回	子供行事	4回																							
MGK会議	10回	6年生を送る会	2回																							
花壇プロジェクト会議	2回																									
高齢者協賛活動会議	4回																									
飛び出し人形設置	3回																									
活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容																							
	環境美化	成果 町内会で行うクリーン作戦で清掃が出来ないエリアが増えてきた中で、それを補う為MGKで草刈り等の活動を行い、町内が綺麗で住みやすい町になった。又、町内周回斜面等を綺麗にしている為、イノシシの出没防止にもなっています。月1回の活動ですが、MGKのメンバー同士のつながりが深まりました。	○MGK活動（まちづくりグリーンキーパー） ・町内周回斜面・公園の草刈、・樹木剪定・灌木材の伐採片付け ・給食センター斜面等の請負作業 ・何年も手付かずだった、Bブロック南池付近の木の伐採&整理 ・チェーンソー、草刈り機の講習会（今年度は中止） ・MGK会議（今年度の反省と、次年度の活動予定）																							
		課題 活動は年間計画に基づき来年も月1回とし、MGK活動に参加してもらえるように、町内会理事会や役員会または、広報誌で活動状況を報告していきます。活動は傾斜地の草刈り等体力的にもきつい作業なので、若いメンバーを集めるのが課題です。																								
	安全安心	成果 ・安全安心活動を行う事により、住民の防災についての意識が高まった。又、住民同士の助け合いの意識が生まれた。・道路の危険個所に飛び出し人形を設置することにより、人と車の分離が出来た。・ハイランドホールで高齢者協賛活動が活発に行われ、安心して活動が出来る様にとAEDを設置しました。又、北消防署4名来られ使用方法を教わりました。	○マムシ出没注意の看板設置（5月） ○防犯パトロール2回 （夏8月23日、冬12月29日） ○防災用資機材の点検整備8月 ○草刈り機講習会実施（9月22日） ○AEDハイランドホール設置に伴い、心肺蘇生法、AEDの講習会実施。（2月8日） ○町内危険個所の修理。（市に要望して対応） ①Dブロック～Eブロックに降りる歩道の溝蓋の修正。②通学路の脇の縁石のいい部が破損し、段差が発生している為、パラスを入れて対応。																							
		課題 安全安心活動の中にいろいろな活動がありますが、この町内も高齢化に差し掛かっているのも、もっと町民みんなが参加し、更なる安全意識が向上する活動を行って行きたい。																								
	広報活動	成果 大井南まちづくりとして、知名度を上げるため広報活動を行い、まちづくりで活動した内容や各活動の募集案内を出し年間6回町内回覧用で発行しました。広報誌は皆さんに楽しんでもらったり、各活動の募集案内では、数名の参加希望者がありました。	○広報紙等の発行 ①発行回6回（活動報告3回、各活動募集案内3回） ②内容 （1）活動報告広報誌3回（9月、11月、3月） （2）募集案内3回（花壇の里親募集、グランドゴルフ、健康マージャン） ③配布方法 町内会の回覧板で回覧 ④市HPに5回掲載 ⑤ハイランドホールで展示 ・まちづくり活動内容展示（ハイランドホールロビー） ・市まちづくりに広報誌発行																							
		課題 コロナ禍に比べ秋祭り、子供行事は復活し、広報誌に載せる記事も昨年より多くなりました。今後は、まちづくり広報誌の内容を充実させ、今まで以上に町民みんなにまちづくりが浸透する広報誌を目指していきます。																								
子供健全育成、地域文化の継承		成果 昨年に引き続き、秋祭りを行いました、子供達の笑顔や楽しそうな声をあげて、神輿を引き町内を廻りました。参加した子供達に感想を聞いた結果、良かったと言う声が大多数でした。	○秋祭りで町内神輿を引く 宮司によるお清めの後、各ブロック（3ブロック）に分かれて町内全域に渡って神輿を引いて廻った。 ○神輿巡礼後 ・振舞として豚汁を参加者全員に食べてもらった。 ・子供たちにビンゴゲームで楽しんでもらった。																							
		課題 子供達の秋祭りへの参加者は昨年並みではありましたが、秋祭りを準備をする大人も高齢化が進行しています。準備をもう少し簡素化したり、お手伝いを行ってくれる人を町内会で議論していきます。																								

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
	子供行事活動	成果 ・今年も秋祭りの後、秋のイベントを行いました。イベントを行う事により、町民同士のつながりや、子供たちの笑顔も多くあり、みんなが楽しめました。 ・今年は6年生を送る会は全ブロック合同で開催しました。同じ地域の子供同士、大きな声ではしゃいだり喜んでいました。	○秋祭りの後、昼からの秋のイベント ・王様じゃんけん ・お菓子すくい ・輪投げゲーム ○6年生を送る会 ・ボーリング（5, 6年生） ・王様じゃんけん、OXクイズ ・剣道じゃんけん ・食事 ・ビンゴゲーム ・6年生送る会
		課題 ・今後秋祭りの後に、秋のイベントを行って行きますが、準備する人も高齢化している為、スタッフの確保が必要となります。もっとイベントを盛り上げる為、まちづくりの活動のメンバーで店を出していくか、来年の課題です。	
		成果	
		課題	
		成果	
		課題	
	行政間連携事業	成果	
		課題	
	行政間連携事業	成果	
		課題	

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第 1 1 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 大井南まちづくり協議会

【収入の部】

（単位：円）

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金(①+②)	(Ⅰ) 1,445,000	1,445,000	0	
①市交付金	1,395,000	1,395,000	0	
②市交付金加算枠	50,000	50,000	0	
広報活動	50,000	50,000	0	広報発行数：年 5 回 交付金の種類：運営 交付金
まちづくり計画策定	0	0	0	策定期間： 交付金の種類：交付金
行政間連携事業	0	0	0	
その他収入	0	388	△ 388	
MGK活動	0	388	△ 388	
			0	
			0	
			0	
計	1,445,000	1,445,388	△ 388	

【支出の部】

（単位：円）

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
人件費		0	0	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	240,000	240,000	0	〃
光熱水費	100,000	100,000	0	〃
運営費	312,000	309,087	2,913	
消耗品費	10,000	14,673	△ 4,673	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	82,000	79,354	2,646	〃
印刷製本費	20,000	20,000	0	〃
修繕料	27,000	38,280	△ 11,280	〃
通信運搬費	48,000	44,000	4,000	〃
手数料	0	0	0	〃
使用料及び賃借料	25,000	25,000	0	〃
備品購入	100,000	87,780	12,220	〃
		0	0	〃
活動費	793,000	796,301	△ 3,301	
環境美化	429,000	435,494	△ 6,494	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
安全安心	229,000	221,885	7,115	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
広報活動	10,000	0	10,000	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
子供健全育成、地域文化の継承	60,000	91,960	△ 31,960	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
子供行事活動	65,000	46,962	18,038	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
			0	
			0	
計	1,445,000	1,445,388	△ 388	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ) 1,445,000

市交付金の返還額

(Ⅰ) - (Ⅱ)

0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 賃借料

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	5	2	大井ハイランド町内会	大井ハイランドホール賃借料	240,000	240,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						240,000	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 光熱水費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	5	2	大井ハイランド町内会	大井ハイランドホール光熱水費	100,000	100,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						100,000	

運宮交付金

運宮費

消耗品費

1

[illegible]

運宮費

食糧費

1

[illegible]

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 需用費 印刷製本費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	5	1	大井ハイランド町内会	大井まちづくり協議会総会資料作成	20,000	20,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						20,000	

出 納 簿

交付金区分

運宮交付金

活動名

運宮費

費目

需用費

修繕料

No.

1

[illegible]

運宮費

通信運搬費

1

[illegible]

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 使用料及び賃借料

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	5	2	大井ハイランド町内会	インターネット使用料	10,000	10,000
2	6	5	2	大井ハイランド町内会	大井ハイランド内コピー機使用料	15,000	25,000
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						25,000	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 備品購入

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	5	2	コーナンシーサイドモール	4KスマートTV6565P	87,780	87,780
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						87,780	

事業費計	435,494	円
------	---------	---

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

[illegible]

事業費計

月

221,885

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

[illegible]

事業費計

月

0

月

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

[illegible]

事業費計	91,960	円
------	--------	---

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

[illegible]

活動名

子供行事活動

事業費計

46,962

月

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

[illegible]

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 1

協議会名	大井南まちづくり協議会
活動名	環境美化

活動目的	町内の環境を美化することにより、住みよいまちづくりを目指す。
活動内容	MGK活動(まちづくりグリーンキーパー) ・町内周回斜面・公園の草刈、 ・樹木剪定・灌木材の伐採片付け ・給食センター斜面等の請負作業

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
町内会で行うクリーン作戦で清掃が出来ないエリアが増えてきた中で、それを補う為MGKで草刈り等の活動を行い、町内が綺麗で住みやすい町になった。又、町内周回斜面等を綺麗にしている為、イノシシの出没防止にもなってます。月1回の活動ですが、MGKのメンバー同士のつながりが深まりました。	活動は年間計画に基づき来年も月1回とし、MGK活動に参加してもらえるように、町内会理事会や役員会または、広報誌で活動状況を報告していきます。活動は傾斜地の草刈り等体力的にもきつい作業なので、若いメンバーを集めるのが課題です。
今後の活動の方向性・改善策	
今後のMGK活動の方向性としては、大井ハイランドに住んで良かったと思える町内の環境維持に努め、MGKのメンバーが参加してよかったと思える活動を行って行きます。MGKのメンバーを増やす為に、町内会理事会や役員会または、広報誌で活動状況を報告して参加を促していきます。活動は傾斜地の草刈り等体力的にもきつい作業なので、若いメンバーを増やす為にMGK活動参加募集を掛けたり、活動した皆さんには弁当等を出し参加を促していきます。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 2

協議会名	大井南まちづくり協議会
活動名	安全安心

活動目的	安全、安心なまちづくりを目指す
活動内容	・防災用資機材の点検整備 ・防災訓練の協賛(非常食の試食) ・消防設備等の点検整備 ・防火・防犯パトロール協賛(8月、12月) ・イノシシ対応対策(柵設置) ・飛び出し人形設置(歩行者安全確保) ・交差点ハットマーク設置(道路安全対策)

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
・安全安心活動を行う事により、住民の防災についての意識が高まった。又、住民同士の助け合いの意識が生まれた。・道路の危険個所に飛び出し人形を設置することにより、人と車の分離が出来た。・ハイランドホールで高齢者協賛活動が活発に行われ、安心して活動が出来る様にとAEDを設置しました。又、北消防署4名来られ使用方法を教わりました。	安全安心活動の中にいろいろな活動がありますが、この町内も高齢化に差し掛かっているのもっと町民みんなが参加し、更なる安全意識が向上する活動を行って行きたい。
今後の活動の方向性・改善策	
活動の方向性として、状況に応じた柔軟な活動が出来、そしてすぐに対応出来る活動を行っています。例えば、一昨年は、イノシシが町内に出了という事でイノシシ侵入防止の柵を設置しました。今年度は、交通安全に焦点を置いて、飛び出し人形の設置を行い、問題が発生すれば、迅速に対応を取ってきました。しかし町内には色々な問題が隠れているので、改善策としては、多くの人の意見を聞き、危険個所の対応を取って行きますが、町内では解決できない問題もあるので市の担当者を交えて解決していきたいと思ひます。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 3

協議会名	大井南まちづくり協議会
活動名	広報活動

活動目的	・「まちづくり広報」発行で、まちづくり活動実施内容の紹介。 ・笠岡市のホームページに掲載することで、活動内容を広める。
活動内容	・広報紙等の発行。①発行3回②活動報告3回③回覧④市HP⑤ハイランドホールで展示 ・まちづくり活動内容展示 (ハイランドホールロビー) ・町内会、まちづくりでアンケート調査 ・市まちづくりに広報誌発行

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
大井南まちづくりとして、知名度を上げるため広報活動を行い、まちづくりで活動した内容や各活動の募集案内を出し年間6回町内回覧用で発行しました。広報誌は皆さんに楽しんでもらったり、各活動の募集案内では、数名の参加希望者がありました。	コロナ禍に比べ秋祭り、子供行事は復活し、広報誌に載せる記事も昨年より多くなりました。今後は、まちづくり広報誌の内容を充実させ、今まで以上に町民みんなにまちづくりが浸透する広報誌を目指していきます。
今後の活動の方向性・改善策	
まちづくり広報活動の方向性としては、町内の皆さんにまちづくりの活動を今以上に知ってもらうことです。年3回以上の活動報告、まちづくりの各活動の参加募集案内を回覧や市のまちづくりのホームページ掲載を今後も継続していきます。広報活動としては、町内の住民が何を望んでいるか、又まちづくりの認知度を確かめるうえでも住民アンケートを行って行きます。	

自己評価シート

（令和 6 年度）

No. 4

協議会名	大井南まちづくり協議会
活動名	子供健全育成、地域文化の継承

活動目的	・子どもの健全な育成や、故郷意識の醸成に役立つ。
活動内容	・秋祭り子どもみこし協賛 (子供神輿巡礼、振舞い、ビンゴゲーム)

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
昨年に引き続き、秋祭りを行いました。子供達の笑顔や楽しそうな声をあげて、神輿を引き町内を廻りました。参加した子供達に感想を聞いた結果、良かったと言う声が大多数でした。	子供達の秋祭りへの参加者は昨年並みではありましたが、秋祭りを準備をする大人も高齢化が進行しています。準備をもう少し簡素化したり、お手伝いを行ってくれる人を町内会で議論していきます。
今後の活動の方向性・改善策	
方向性としては、秋祭りは子供たちにとって、楽しみの一つとなっている為、祭りは継続して行きます。祭りのやり方は、神輿が回るコースの見直しや、祭りの準備の人の確保等改善することがあります。祭りを盛り上げる為にも、祭りの子どもの参加条件をもっと広げ、町内の子供に限っていましたが、町内に実家や親族がいる子供も参加できるという条件に変更していきます。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 5

協議会名	大井南まちづくり協議会
活動名	子供行事活動

活動目的	・子供を対象にしたイベント行事を行う事により、子供が楽しむことが出来る。 ・各ブロック全体で子供行事を行い、高学年から低学年まで子供同士の親睦を図る。
活動内容	・秋祭りの後のフェスティバルイベント行事。(子供対象行事) ・冬の子供行事として各ブロック合同で行事を行う。(クリスマス会、6年生を送る会)

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
・今年も秋祭りの後、秋のイベントを行いました。イベントを行う事により、町民同士のつながりや、子供たちの笑顔も多くあり、みんなが楽しめました。 ・今年は6年生を送る会は全ブロック合同で開催しました。同じ地域の子供同士、大きな声ではしゃいだり喜んでいました。	・今後秋祭りの後に、秋のイベントを行って行きますが、準備する人も高齢化している為、スタッフの確保が必要となります。もっとイベントを盛り上げる為、まちづくりの活動のメンバーで店を出していくか、来年の課題です。
今後の活動の方向性・改善策	
子供行事の方向性としては、この町内に子供がいる限りは行っていきます。改善策として、子供行事の内容として、今年は6年生を送る会を行いました。クリスマス会等色々選択肢もあるので、来年以降は子供たちの意見も取り入れて決めていきます。高齢者活動は、これからは参加者が増えにぎわって行きますが、子供行事は少子化ではありますが、高齢者活動に負けない活動を目指していきます。その為には、子供行事をサポートする体制づくりを行っていきます。	